

みどりの翼

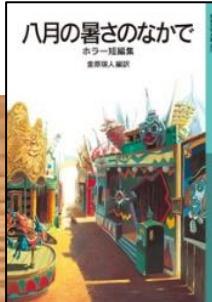
特集

夏を感じる

夏がやってきました♪

暑いだけじゃない、その季節にしか
できないことを楽しもう！

2021年7月 Vol. 75



発行：田原市中央図書館
(TEL: 0531-23-4946)

涼しさの秘密に迫る

「風鈴」NHK美の壺

NHK「美の壺」制作班／編 日本放送出版協会 2007年 750/7 一般



「美の壺」とは、ひとつの「モノ」を、3つの「ツボ」で鑑賞していくアート番組です。歴史や背景を知ると、また違った見方ができちゃうんですよ。職人さんの手仕事にもほれぼれます。番組内の音楽もセンスがいい。

風鈴は、扇風機のように風を送るわけでもないのに、見た目も音色も涼しげでいやされますよね。この本で風鈴の涼しさの秘密に迫ってみましょ。

事実度90%以上？情熱あふれるお仕事小説！

「ガリガリ君ができるまで」

岩貞るみこ／文 黒須高嶺／絵 講談社 2020年 588/1 児童



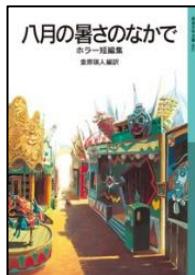
アイスがおいしい季節になってきました。「ガリガリ君」はたくさんの種類があり、期間限定のフレーバーも出るので、私も常にスーパーでチェックしています。

この本には、情熱と楽しむ心を持って仕事に取り組んでいる人々の様子が描かれていて、ひとつのアイスに多くの方が携わっているのだなと実感しました。これからもどんなフレーバーが生まれるのか楽しみです。

怖い話が嫌いな人でも意外に面白く読めます

「八月の暑さのなかで ホラー短編集」

金原瑞人／編訳 岩波書店 2010年 933/14/1 ふしぎ 2階



ある画家が、裁判所で死刑宣告された犯罪者の絵を描き上げる。その後散歩に出ると、墓石に何かを刻んでいた男に出会った。彼は画家が描いた人物にそっくりだった。画家が墓石に刻まれた名前を見てみると、そこには画家の名前が…。

表題作ほか、編者の金原さんが楽しく選んだ13作は、どれもただ怖いだけではない、味わい深い短編ばかりです。

南極にだって夏は来るんだね。

「南極ないない」

小塩哲朗／著 仁平瑞樹／漫画 中日新聞社 2016年 402.97/1 一般



夏は暑い！ので、少しでもひんやりするように南極の本を選んでみたんだけど、南極の夏は意外とそこまで寒くないそうです。それでもマイナス10度らしいですけどね（寒いじゃん笑）。映画のイメージが強いせいか、「観測隊の全員が南極料理人のご飯を食べられるわけではない」とか「南極に動物は連れていけない」ってことが分かって少しショックでした…。

一生に一度の14歳の夏

「フジコ・ヘミング 14歳の夏休み絵日記」

フジコ・ヘミング／著 暮しの手帖社 2018年 762.38/八 一般



ピアニストのフジコ・ヘミングさんが、戦後東京の叔母の家に居候をしていた1946年の夏休みに書いていた絵日記です。食べるものも十分ではない生活でしたが、繕い物や掃除、ピアノのお稽古など毎日忙しい中、家族や友人ととの関わりの中で小さな楽しみを見つけています。勉強はあまり好きではなかったようで、宿題でもない絵日記を代わりに提出したというエピソードに笑ってしまいました。

1. 4秒にかける青春！面白いです!!

「Dive!!上・下」

森絵都／著 角川書店 2006年 913.6/モリ/1 ティーン



『Dive!!』は飛び込み競技を題材にした青春スポーツ小説です。主人公の中学生智季は平凡な一選手だったけれど、所属クラブの存続をかけてやってきた新コーチに天性の素質を見抜かれてオリンピックを目指すことに…。

高さ10mの飛び込み台から水中へのダイブシーンなど、生き生きとした描写とストーリー展開にぐいぐい引き込まれます。飛込競技のあれこれも知ることができます。

中央図書館では、その他のオススメ本も展示しているので見にきてね☆

☆新着図書・この本読んで！☆

文芸部ナメてました。すいません。

「イナカプレス」

愛知県立成章高等学校新聞文芸部／著 愛知県立成章高等学校 2020年 913.68/付 ティーンズ



地元成章高等学校の文芸部で毎年発行されている、「イナカプレス」の一部を寄贈していただきました。ティーンズコーナーでは、最新号と昨年発行された136号を借りることができます。読みやすい短編から、読み応えのあるお話まで高校生が創作した、たくさんのお話が収録されているのでぜひご覧ください。

英語の疑問がスッキリ解決！

「読まずにわかる こあら式英語のニュアンス図鑑」

こあらの学校／著 KADOKAWA 2020年 834/1 ティーンズ



英語を勉強している時、ふと浮かんでくるちょっとした疑問ってありませんか？例えば、will/would、shop/store の違いはなに？など…。この本は、そんななんとなく使い分けていたり、よくわからないけれど使ってたりする英単語や英語表現が、かわいいイラストでわかりやすく解説しています。巻末の「知っていると便利な表現」もこれからの学習に役立ちそうです♪

すごーく辛い話だけど読ませます！さすが太宰！

「魚服記」

太宰治／著 ねこ助／絵 立東舎 2021年 913.6/ササ ティーンズ



北国にある馬糞山から落ちる滝の下に茶店がある。スワの父親がこしらえたのだ。スワは店番をし、小屋で炭を焼く父親を待つ。

滝が抱える死の記憶、父親から聞いた哀れな兄弟の物語、そして、スワに覆いかぶさる避けられない孤独。

幻想的なイラストが美しい文章を更に引き立てます。「乙女の本棚」シリーズ、最新刊！

予告：次号の特集は「ときめき」です。お楽しみに♪